

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(18)	利用者に選択肢を持ってもらう声掛けの徹底	利用者が常に自己決定出来る声掛けをする。	声掛け時に「○○○○か？」と疑問文にして利用者自信が選択できる様な声掛けをする。	3ヶ月
2	(10)	ニーズより具体的に設定してそれを実現するサービス内容となるよう5W1Hを明確にした具体的な介護計画の策定	具体的で実現出来るサービス内容の計画作成。	曖昧な表現をしないで、5W1Hを明確にした具体的な介護計画の策定を行う。	6ヶ月
3	(13)	職員の緊急時対応(誤嚥、窒息対応)へのスキルアップを図るため継続的実技訓練を実施	介護職員全員がいざという時にしっかりした対応が出来る。	消防署等の緊急時対応に参加したり研修などで学び新しい対応が職員全員が出来る様にする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。